

令和6年度 坂町議会『議員』の評価

評価期間 令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日

評価実施者 安竹 正 年齢 80 才 議員経験年数 6 年

評価日 令和 7年 3月 31日

評価の分類 ◎:「よくできた」 ○:「できた」 △:「努力が必要」 ×:「殆どできなかった」

主要評価項目	評価	評価理由	課題
1. 会議（定例会・全員協議会・各委員会・審議会）で積極的に意見を述べたか。	○	年4回の定例会に於いては、住民からの意見を反映した一般質問をした。 その他の委員会などにおいては、町民の立場で質問した。	坂町の人口増・活性化に向けた取り組みに傾注したい。
2. 自己の資質向上のため、研修への参加や自己学習に努めたか。	△	今期は、体調不良のため広島県町議会議長会の研修会以外の研修は参加できなかった。	がん治療の後遺症による体調に不安があり研修会に参加できなかった。
3. 選挙公約に対する活動評価 ・復旧から復興へ ・子育て世代への支援 ・高齢化社会に向けた取り組みを ・デジタル化の推進	○	坂町の人口増に向けて、小屋浦の再開発にめどが立ち、児童手当の拡充、18歳までの医療費助成、書かない窓口の推進、行政手続きの簡素化など思い通り進んできた。	高齢化社会に向けた取り組みは、まだまだこれから頑張りたい。